

世界にはある。
常識をやぶる力が、

北海道から世界へ



挑戦者募集!

海外留学希望者を募集します。

北海道の若者の海外挑戦を応援しています!

応援パートナー一覧 ※2024年1月1日現在

-
-
-
-
-
-
-

武田孝 有末真哉 石川諭史 井上幹士 井本剛司 遠藤光二 小黒政三 坂詰貴司 佐藤友昭 鈴木伸明 船津秀樹 松田藍 安瀧聖司 山田義勝 その他匿名希望の個人・企業等11名(敬称略)

北海道 (お問い合わせ先) 北海道総合政策部国際局国際課
TEL.011-206-7380 (直通) mirai.jinzai@pref.hokkaido.lg.jp



公式Facebookページ
みらいチャレ
助成対象者のチャレンジの様子をお届けします。



みらチャレの4つのコース

みなさんの個性と多様な能力を最大限伸ばすことができるよう、様々な分野での海外留学を応援します。

募集人数 4コース全体で10名程度

学生留学コース

本道の強みや優位性を活かし、地域の課題解決につながる分野で留学する学生向けコース

応募要件

- ・所属大学等が、北海道創生・海外留学支援協議会に加盟していることなど（詳細はHPを参照）
- ・予定している留学期間が、3～12ヶ月であること。ただし、一定条件（指導教員の推薦等）のもと、28日以上3ヶ月未満の短期留学も可（令和6年度募集から適用）

その他

- ・留学後に道内企業等でインターンシップを実施すること
- ・留学の目的に沿った実践活動を含む計画であること（純粋留学が過半となる計画は対象外）
- ・将来、北海道の企業に就職する等、北海道の発展に貢献する意思を持っていること



挑戦の例

- 第1期生 5名 スマホアプリ開発、ワインの天然酵母研究、ハラル食の市場調査など
- 第2期生 4名 大規模農業に係る研究、木造建築技術の習得など
- 第3期生 4名 有機農業、ソフトウェア開発、アドベンチャーツーリズムなど
- 第4期生 1名 子供向けスポーツプログラム
- 第5期生 4名 自然ツーリズム、農業生産に係る研究など
- 第6期生 2名 英語教授法、歯科医療



2022年度に留学した第5期生からのメッセージ

酒井 友希さん
 (現所属: 淡江大学 (台湾)、みらチャレ留学先: 札幌大学)
 留学先: フィンランド
 留学期間: 10ヶ月



フィンランドで環境に優しいツーリズムを学び、環境配慮のスキー場や企業訪問、同級生との交流を通して環境意識を深めました。世界を見る視野が広がれば、問題解決のアプローチも一層豊かになります。「みらチャレ」への挑戦で、新たな可能性が広がります。未知の世界に飛び込む勇気を持って、好奇心を追求してみてください。

スポーツコース

オリンピック・パラリンピックなど世界の舞台で活躍できるアスリートの育成を目指す指導者向けコース

応募要件

下記①～③のいずれかに該当する方が対象となります。

- ①海外のスポーツ系大学等へ留学をする方
- ②海外の競技団体やクラブチームにおけるOJT研修を受ける方
- ③競技水準の向上に関する具体的な方法等について

学ぶ方 (自主研修含む)

- ・予定している留学期間が、3～12ヶ月であること
- ・(障がい者) については1～12ヶ月

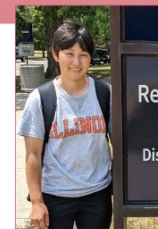
その他

- ・所属学校、事業所、関係団体等の推薦書の提出が必要です。
- ・次の場合は対象外となります。
- ①アスリートを目指す方 ②スポーツ関連企業等に所属するコーチ等であって、プロ選手を指導対象としている方



2022年度に留学した第5期生からのメッセージ

太田 ゆき菜さん
 (HOKKAIDO ADAPTIVE SPORTS)
 留学先: アメリカ、カナダ
 留学期間: 12ヶ月



北海道のバラスポーツの発展に向け、アメリカの大学で車いすスポーツへの学びを深めました。信念を持ってアクションを起こせば、みらチャレを始め、応援してくれる人たちに出会い、道はきっと拓けていきます。世界は広いです。たくさんの方と出会えると思います。ぜひ、アドベンチャーを楽しんで下さい!

挑戦の例

- 第1期生 3名 バラスポーツ、体操競技、ラグビー
- 第2期生 2名 ラグビー、子ども向けボール競技
- 第3期生 1名 アスレティックトレーナー
- 第5期生 1名 バラスポーツ
- 第6期生 3名 バラスポーツ、ラグビー



文化芸術コース

美術、音楽、舞踊、演劇、舞台技術、映画などでの国際的な活躍を目指すアーティスト向けコース

応募要件

- ・海外の優秀な指導者によるレッスン等の受講のために留学をする方（国際的競技大会等参加を含む）
- ・予定している留学期間が、3～12ヶ月であること

その他

- ・所属学校、事業所、関係団体等の推薦書の提出が必要です。
- ・申請の際は演奏・演技等を収録したCD・DVD又は作品等を提出すること（詳細はHPを参照）
- ・次の国際的競技大会等への出場の場合は対象外となります。
- ①主催者等の選考を待たずに出場可能なもの
- ②親睦・交流を主たる目的とするもの
- ③特定の団体・流派等に属する者のみを対象とするもの



2019年度に留学した第3期生からのメッセージ

清水 柚衣さん
 (ピアノ講師)
 留学先: ハンガリー 留学期間: 7ヶ月



ハンガリー・ブダペストで演奏技術、言語や文化を学び、多くの人たちと触れ合いました。現在は演奏活動及び指導、語学講座などを行っています。みらチャレのおかげで世界へ羽ばたくチャンスがいただきました。今後は一人でも多くの道産子から日本を代表するアーティストを輩出できるよう私も応援していきます。

挑戦の例

- 第1期生 1名 ダンス
- 第2期生 1名 家具空間デザイン
- 第3期生 1名 ピアノ
- 第4期生 1名 ピアノ
- 第6期生 3名 ピアノ、映像作品制作



未来の匠コース

料理、製菓、木工、服飾、皮革製品など「つくる」で北海道ブランドを発信し、世界レベルでの活躍を目指す職人向けコース

応募要件

- ・専門的技術の向上のために海外の教育機関や事業所で行う実践的な研修を受ける方（国際的競技大会等参加を含む）
- ・予定している留学期間が、3～12ヶ月であること

その他

- ・所属学校、事業所、関係団体等の推薦書の提出が必要です。
- ・次の国際的競技大会等への出場の場合は対象外となります。
- ①主催者等の選考を待たずに出場可能なもの
- ②親睦・交流を主たる目的とするもの
- ③特定の団体・流派等に属する者のみを対象とするもの



挑戦の例

- 第1期生 1名 フランス料理
- 第2期生 2名 イタリア料理、ワイン醸造技術
- 第3期生 1名 ワイン醸造技術



2019年度に留学した第3期生からのメッセージ

鹿野 皓己さん
 (北海道ワイン(株))
 留学先: ドイツ
 留学期間: 6ヶ月



留学を経験した事で、醸造技術だけでなく文化・風土を絡めた多角的な比較が可能になり、新しい視点で北海道の強みや弱みを知る事が出来たのが大きな財産になっています。留學も、留學した際には予想外の「発見」があると思います。そのかけがえのない「発見」を探しにぜひ世界に踏み出してみてください!

みらチャレとは

ほっかいどう未来チャレンジ基金は、道内外の企業等の皆様に「応援パートナー」として寄附やタイアップ事業等によりご支援をいただきながら、北海道に貢献する意欲ある若者の海外挑戦をサポートするための基金です。一層のグローバル化が進む北海道の将来を担う若者が、個性と多様な能力を最大限伸ばすことができるよう、全4コースを設け、様々な分野での海外留学を応援しています。



支援内容

滞在費(定額) (留学先により異なります)	120,000円/月(アジア地域等) or 160,000円/月(左記以外)
往復渡航費(定額) (留学先により異なります)	100,000円(アジア地域等) or 200,000円(左記以外)
授業料、研修費、入学金等 及び 大会参加費・機材運搬費	上限300,000円

主な応募要件

※下記の他に、各コース毎の応募要件を満たす必要があります

- 応募年度の4月1日現在で、18～39歳の方 (学生留学コースは30歳まで)
- 道内の市町村に住民登録がある方 (学生の場合、道内の大学等に在籍している方)
- 帰国後3年間は本道に居住できる方 (学生留学コースを除く)
- 留学先における受け入れ機関が確保できる方

応募方法

●スポーツ/文化芸術/未来の匠コース

提出書類 ①事業申請書 ②事業計画書 ③所属学校、事業所、関係団体等の推薦書 ④住民票の写しまたは居住の事実を証する書類 ⑤留学先の承諾書等受入を証する書面及び日本語訳 ⑥収入に関する証明書 ⑦〈文化芸術コースのみ〉演奏・演技等を収録したCD・DVD又は作品等6セット

提出期限 4月下旬 (詳しくは3月頃、ホームページにて別途お知らせします)

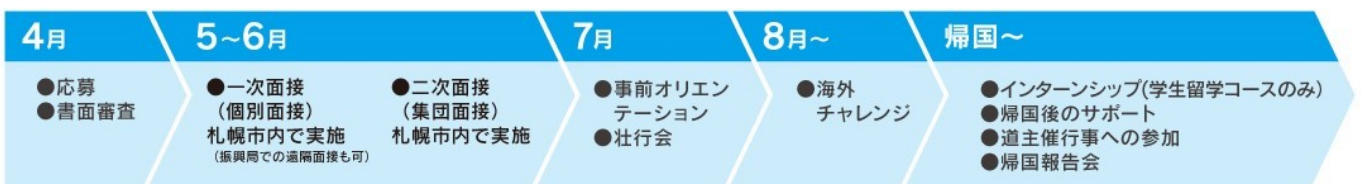
提出先 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 北海道総合政策部国際局国際課

募集詳細は
コチラ



●学生留学コース 在籍している大学等の留学事務を担当している部署を通じてご応募ください。

選考及び支援のスケジュール



北海道総合政策部国際局国際課

☎ 011-206-7380 (直通)

✉ mirai.jinzai@pref.hokkaido.lg.jp

ホームページはこちらから!

みらチャレ

検索



公式 Facebook ページ
みらチャレ

助成対象者のチャレンジの様子をお届けします。

